

OpenGLおよびCUDAの動作確認済みグラフィックカードについて

株式会社セルシス

OpenGLを用いたキャンバスの表示、およびCUDAを用いたフィルタ処理において以下のグラフィックカードで動作検証を行っております。

△や×がついているグラフィックカードに関しては、幾つかの問題点を確認しておりますのでご確認の上ご使用ください。

※確認は2010/4/16時点で公開されているドライバで行っています。

OpenGL

RADEON	搭載メモリ	OS		
		XP	Vista	7
■ X1650PRO	256MB	△1	○	○
■ HD2400	256MB	△1	○	○
■ HD2400PRO	256MB	△1	○	○
■ HD3850	256MB	△1	○	○
■ HD4860	512MB	△1	○	○
■ HD5700	512MB	×1	○	○

GeForce	搭載メモリ	OS		
		XP	Vista	7
■ 6800GS	256MB	△1	○	○
■ 7300LE	512MB	△1	○	○
■ 7900	256MB	△1	○	○
■ 8600GT	256MB	△1	○	○
■ 8800GTX	768MB	△1	○	○
■ 9600GT	512MB	△1	○	○
■ GTS250	512MB	△1	○	○
■ GTX285	1024MB	△1	○	○
■ GT220	1024MB	△1	○	○

OpenGLご使用上の注意

キャンバスサイズが4000pixelを超えるような大きいサイズを使用している場合、使用しているグラフィックボード・およびそのドライバのバージョンによってOpenGL上のメモリが確保できず、OpenGLが使用できない場合があります。その場合は自動的にOpenGLを使用しない表示に切り替わります。

RADEON系グラフィックカードをご使用上の注意

・希に、キャンバスウィンドウの下のスクロールバーが表示されない場合があります。その場合はウィンドウサイズを変更してください。
原因は現在調査中です。

△1について

・[画面の色を取得]コマンドが正常に動作しません。
[最小化して画面の色を取得]や通常のスポイトツールは正常に動作いたします。
・ツールバルーンをONにしている場合、カーソルの残像が残る場合があります。
・素材パレットから素材をドラッグ&ドロップで貼り付ける際に、アイコンがちらつき、ドラッグ中の動作が遅くなります。
・言語バーがキャンバス上にある場合に、言語バーが正しく表示されなかったりちらつく場合があります。

×1について

9000を超える大きいキャンバスを作成するとアプリケーションが終了いたします。このグラフィックカードをお持ちの場合は、作成するキャンバスサイズを大きくされないようにしてください。
原因は現在調査中です。

CUDA

GeForce	搭載メモリ	OS		
		XP	Vista	7
■ 8600GT	256MB	○	○	○
■ 8800GTX	768MB	○	○	○
■ 9600GT	512MB	○	○	○
■ GT250	512MB	○	○	○
■ GTX285	1024MB	○	○	○
■ GT220	1024MB	○	○	○